

令和5年度実証実験サポート事業 課題提案票

テーマ 13

手話通訳者と利用者の円滑なマッチングの実現

1. 解決したい課題の内容

- ・現状、手話をコミュニケーション手段とする聴覚障がい者及び音声・言語機能障がい者または聴覚障がい者等とコミュニケーションを図る必要のある方が手話通訳を必要とする場合、浜松市では手話通訳者の派遣を実施している。手話通訳者を派遣するにあたり、同市は「浜松市手話通訳者派遣申込書」の提出を受け、手話通訳者として「手話通訳者派遣事業登録者台帳」に登録された者の中から、派遣可能な者を選定し、申込者に「手話通訳者派遣決定通知書」を、派遣する手話通訳者に「手話通訳依頼書」を通知するという申込みの過程を経て実施している。

※「浜松市手話通訳者派遣事業実施要綱」参照。

- ・現行の申請方法は、紙ベースの申請書類を FAX で受け付け、通訳者に連絡を取り、申請内容を共有し、派遣可否について確認を取るというスキームで実施しているが、決定までの連絡や確認に多くの時間を要しており、また、職員個人の作業に依存する部分が多く、事務ミスのリスクも高い。

2. 実現したい目標について

- ・手話通訳を必要とする申請者と手話通訳者を円滑につなぐプラットフォームを形成したい。
- ・オンライン対応を実現し、申請に係る負担、行政事務を削減することで、申請から決定までの期間を短縮させ、利用者のサービス向上を実現したい。

3. 必要とする技術について

- ・オンライン上で利用者と通訳者のマッチングを完結させるプラットフォーム構築技術。

4. 想定する実証実験（内容・希望時期等）について

- ・対象となるプラットフォーム等の開発後、試験運用を実施し、運用に対する評価検証を実施する。

5. 課題に関連する事業のホームページ URL

- ・「浜松市手話通訳者派遣事業実施要綱」

<https://www1.g-reiki.net/hamamatsu/reiki/youkou/pdf/kenkoufukushi/syougaihokenfukushi/001033E16.pdf>